

参加報告

「日本女性会議 2016秋田」 に参加しました

* 大山町男女共同参画審議会

参加者の声

基調報告で、内

閣府男女共同参画局長による「男女平等指数が1.44か国中111位(過去最低) 昨年の101位から大

きく後退した日本の現状の説明と今後の課題」を聞きました。政治面経済面で本場に日本の女性が総活躍できるように、前向きに真剣に政府には取り組んで欲しいと思いました。

この会議は、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探りながら、参加者相互の交流を図ることを目的として毎年開かれている会で、今年のテーマは「みつめてみとめて あなたと私」多様性(ダイバーシティ)とは「です。さまざまな思いや考え方の違いを尊重して受け入れ、性別や年齢、職業、国籍、障がいなどを越えて、多様性(ダイバーシティ)を認める社会を作ろうという思いが伝わる会議でした。

分科会では、人権、女性の活躍、地域づくり、子育て、高齢社会、貧困、国際社会など幅広い分野で話し合いがなされました。私が参加したのは「貧困」の部会です。現在、6人に一人の子どもが貧困状態にあると言われています。ひとり親世帯の半数以上が貧困に直面していること、経済的貧困に関係性の貧困、知識の貧困などが複雑にからみあっていることを痛感しました。貧困の連鎖を断ち切り、すべての子どもが希望を持ちながら大人になれ



るように、今私たちにできることは何か、参加者が意見を申し合いました。

閉会前のシンポジウムは、3名のシンポジストの実践発表です。幸せて豊かな社会を築いていくために、多様性を尊重し、気遣いあう社会を作っていくことの大切さが伝わってくる内容でした。高齢化率全国一位の秋田県ですが、「秋田大好き！」という人々の多いことが分かり、地域づくりの基盤として大切なこととして心に残りました。「大山町大好き！」という人が大山町には何人いるのか、人々が自分らしく生き、暮らすことができる社会をめざす大山町としての取り組みを、早急に考えていきたいと思った日本女性会議でした。

平成28年度

大山町人権・同和教育研究大会

◆日時 12月25日(日)

13時30分～(開場13時～)

◆場所 中山温泉

生活想像館わくわくホール

◆内容 ・映画「みんなの学校」上映

・木村泰子さん(前・大空小学校長)

トークショー

- ◆その他
- ①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は12月21日(水)までに人権推進室に申し込んでください。
 - ②手話通訳を希望される場合は、12月9日(金)までに人権推進室に申し込んでください。



「みんなの学校」

大阪市立南住吉大空小学校。ここでは発達障害を抱えた子、自分の気持ちをうまくコントロールできない子など、いわゆる特別支援対象となる児童も同じ教室で学ぶ。

大空小学校が目指すのは不登校ゼロ。

教職員、保護者、地域の大人たちだけでなく、子ども同士も一緒になり、「みんながつくる、みんなの学校」のスローガンに取り組む姿を長期にわたって取材。

◆問い合わせ先 大山町人権・社会教育課
人権推進室(人権交流センター内)

☎0859-54-2286 FAX0859-54-2413

◆主催 大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会